

図書館だより

2018 5月

講座



新講座の受講生を募集します!



わらべうた遊びと絵本講座(4回)

お子さんと一緒に、からだを使って楽しみながら
わらべうたや手遊びを覚えましょう。

幼年向け絵本の紹介もあります。

と き:5月31日(木)、6月7日(木)、
6月14日(木)、6月21日(木)(全4回)
午前10時30分～11時30分

と ころ:図書館西館 2階 講習室1
(図書館西側駐車場内 旧職業訓練校)

講 師:佐藤月子さん

対 象:未就園児(0～3歳程度)と保護者

定 員:先着20組

参加料:無料

申込み:5月3日(木)～5月24日(木)



文学講座

大人が楽しむ国語教科書 古典編(5回)

高校の国語教科書をつかって、おなじみの
古典文学を鑑賞しましょう。

と き:6～8月 毎月第2・4金曜日
6/8、6/22、7/13、7/27、8/10(全5回)
午前10時～12時

と ころ:図書館西館 2階 講習室1
(図書館西側駐車場内 旧職業訓練校)

講 師:田子修一さん

内 容:「古今著聞集」、「源氏物語」、「更級日記」

定 員:先着20名

参加料:無料

申込み:5月8日(火)～

* 定員になり次第締め切り



図書館開館中に、カウンターもしくはお電話でお申込みください。すざかとしょかん026(245)0784



イベント

こどもの読書週間

開催中～5/12(土)

はじまるよ!本のカーニバル

春のおたのしみ会

5/5(土)午前11時～

図書館えほんコーナー

出演:ハッピーおはなしとどけ隊

参加費・申し込み不要

パネルシアターに手あそび、大型絵本など

おはなし盛りだくさんでお待ちしています!



展示

科学道 100冊 ジュニア

大人も知らないことがいっぱい科学の世界をお楽しみください。

年齢別おすすめの本

0～3歳、3～6歳、小学校低学年、高学年、^{ヤングアダルト}Y・A世代に
おすすめの本を、リストにして配布しています。

ご存知ですか?

「信濃の国」 県歌制定50年

県歌「信濃の国」は、今年の5月で県歌に制定されて
50年。県民のほぼ8割が歌えるという、全国でもまれ
な県歌です。信州人おなじみの「信濃の国」について、
もっと詳しくなってみませんか?

～「信濃の国」ツウになれる資料～

『県歌信濃の国』 (市川健夫著/767.5イ)

『信濃教育 136「信濃の国」歌い継いで一世紀』
(信濃教育会/762.1シ)

CD『県歌「信濃の国」を楽しむ』

須坂図書館オリジナル CD。地元合唱団による歌の
ほか、解説の朗読も収録されています。

(市立須坂図書館/D二)

一般向け新刊案内5月

小説

わたし、定時で帰ります。〔朱野帰子〕F 7 絶対に残業しないと決めている結衣。彼女には絶対に残業したくない理由があった。そんな結衣の前に、無茶な仕事を振って部下を潰すというブラック上司が現れて…。新時代を告げるお仕事小説。(新潮社)	祈りのカルテ 〔知念実希人〕F 7 内科、外科、小児科、救急科…。初期臨床研修で様々な科を回っている新米医師の諏訪野良太は、患者たちが抱える問題に耳を傾け、解決の糸口を懸命に探し…。連作医療ミステリ。(KADOKAWA)		
ぼくときみの半径にだけ届く魔法 〔七月隆文〕F 7 売れないカメラマンの仁は、難病で家から出られない彼女に頼まれ、様々な景色の写真を撮って届ける。それはふたりの人生を奇跡のように変えてゆく…。(幻冬舎)	凶犬の眼 〔柚月裕子〕F 7 田舎の駐在所に移動となり、穏やかな毎日に虚しさを感じている日岡。ある日、懇意のヤクザから紹介された男が、指名手配中の国光であることに気付き…。(KADOKAWA)		
《 書 名 》	《 著 者 名 》	《 出版社 》	《 ラベル 》
爽年	石 田 衣 良	集 英 社	F イ シ
小萩のかんざし いとま申して3	北 村 薫	文 藝 春 秋	F キ タ
豆腐の角に頭ぶつけて死んでしまえ事件	倉 知 淳	実業之日本社	F ク ラ
震える教室	近 藤 史 恵	KADOKAWA	F コ ン
草薙の剣	橋 本 治	新 潮 社	F ハ シ

その他

《 書 名 》	《 著 者 名 》	《ジャンル》	《ラベル》
エマニュエル・マクロン	アンヌ・フルダ	伝 記	289.3 7
日常生活からひもとく信州	長野県立歴史館編	郷 土	215.2 ニ
男性は何をどう悩むのか	濱 田 智 崇	社 会	367.5 ハ
老眼のウソ	平 松 類	医 学	496.42 ヒ
お弁父	和 田 率	料 理	596.4 ワ

出会ってみたい不思議な本屋

モンテレッジオ小さな村の旅する本屋の物語	古本屋台
イタリアの権威ある書店賞発祥の地がなぜ、トスカーナの山奥にあるのか？舞台となった山深きモンテレッジオ村に居を構え取材した歴史ノン・フィクション。(内田洋子著/信濃毎日新聞社/Sヒ)	夜中になるとどこからともなく現れる、神出鬼没のオアシス・古本屋台。オヤジが1人で切り盛りしている、珍本奇本が揃うマニアにはたまらない店だ。久住昌之原作のコミックス。(Q.B.B.著/集英社/726.1 キ)

貸出し中の場合は予約ができます

* 予約多数の場合、お時間がかかりますのでご承知おきください。